

## ちょうふ環境市民会議設立総会議事録

開催日時： 2009年3月15日 15時15分から16時15分

開催場所： 調布市文化会館たづくり12階大会議場

司会進行 安部 宝根  
議長選出 岡部 和平  
書記任命 尾辻 義和  
議事録署名人 辻 邦夫 田口 親子

### 議事審議

出席者数の確認の後、ちょうふ環境市民会議準備会から、経過報告を行った。

(出席団体数：18 個人：34人 (出席人数計 52名))

### 第1号議案 ちょうふ環境市民会議規約(案)

質疑 ・字句訂正。「監査役2以内を置く」→「監査役2人以内を置く」

- ・「もの」など字の使い方を見直してほしい。  
事務局にひきとって、文言修正をしたい。
- ・2条の「創造」を使った意図は何か。  
環境を、守るだけでなく新しい発想によって創りだし推進したいという思いがある。
- ・5条で団体会員と個人会員に重複して会員になれるか？  
可能である。(補足：A団体が本会の会員であっても、A団体の会員が本会の個人会員になることは可能)
- ・個人会員の年齢に規定はないのか。  
想定していなかったが、意思表示ができることが前提であるが、子ども会員ということも含めて今後検討する。

採決 多数の拍手により可決。

### 第2号議案 2009年度事業計画(案)

質疑

- ・「その他」はなにか。  
計画案になくても、必要と思われる事業があれば実施する。
- ・個人会員の人数には根拠があるか。  
正式には今日の設立以降に募集して当面今期目指したい目標である。
- ・広報誌と「自然だより」の発行はどうなるのか。  
当面「広報紙」は会の機関誌として、「自然だより」は部会として発行し、将来のあり方は今後の検討課題である。
- ・個人会員になった場合、何ができるのか。  
自分にできることを一緒にやっていただきたい。興味がある部会などで具体的に活動することができる。

採決 多数の拍手により可決。

### 第3号議案 2009年度収支予算（案）

- 質疑
- ・雑木林塾運営事業の開催規模は？  
従来通り5回の講座を予定している。
  - ・助成金をもらって独立した広報誌が発行できるのか？  
助成金は一般公募の助成金を考えている。
  - ・会員はこの会が主催する事業に無料で参加できるのか？  
会費を低く抑えたので、参加費があるものは会員であっても別途負担していただく。
  - ・会費収入の目処はあるのか？  
今期の努力目標として、一生懸命会員獲得に努力する。
  - ・事業受託はどこから受けるのか？  
調布市から受託する予定である。
  - ・事業受託は確定しているのか？  
調布市の予算次第であるが、受託できる実績はある。
  - ・助成金の当てはあるのか？  
いろいろな一般公募の助成金に応募する予定であるが、よい企画提案により獲得を目指したい。

採決 多数の拍手により可決

### 第4号議案 2009年度役員等の承認

追加提案 副代表に「尾辻義和」を追加する。  
代表：安部宝根 副代表：岡部和平 副代表：尾辻義和 会計：鍛冶直美  
監査役：辻 邦夫 事務局長：江刺 益子

質疑 無し

採決 多数の拍手により可決。

議長 以上、総ての議案が可決・承認されたので、ちょうふ環境市民会議の設立は承認された。

書記の解任、議長解任が了承され、16時15分終了した。

議事録署名人	印
辻 邦夫	印
田口 親子	印